

秋津小学校を色であらわすと何色?

全校児童アンケート
平成22年1月実施 356人

1位	赤	164人
2位	黄	25人
3位	緑	22人
4位	白	19人
5位	オレンジ	18人



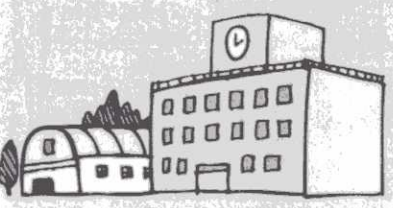
その他 ピンク、水色、金と銀、虹色など

なぜ、そう思いますか?

- 赤：校章が赤のとんぼだから。とても明るい学校。明るく元気な子が多い。地域の人の心の温かさ、やさしさ。
- 黄：明るい心を持った人が、いっぱいいるから。
- 緑：木・畑・芝生が多いから。自然がいっぱい。
- 白：学校・校舎に白が多い。明るい感じ。
- オレンジ：夕焼けにとんぼが飛んでいるイメージ。秋津小に明るいイメージを持っている子ども達が多いようです。

少数意見では

- 虹色：地域との関わりが多いから（6年）
 - 灰色：混ぜたら灰色になりそうだから（1年）
 - 白：青い空、フリーダム!!!!（4年）
 - 金と銀：きらきら光っているから☆☆（4年）
 - 青：屋上で青の空を一面見わたせるから（5年）
 - 黒：学校のおばけやしきが好きだから（2年）
 - 水色：秋津小学校は大きな船みたいだから（2年）
 - 青：海が近くて潮風がふいてるから（3年）
 - あかぬ色：とても夕焼け空がきれいだから（先生）
- お子さんの学校のイメージは何色が、聞いてみてください。



はげげげ



卒業おめでとう

関根 龍太郎 先生

卒業、おめでとうございます。私が君達と一緒に過ごした時間は、たったの4ヶ月でした。しかし、私にとっては貴重で密度の濃い4ヶ月になりました。君達にとっても同じであれば良いと願っています。これから先、いくつもの困難が君達の前に立ちちはだかるでしょう。そんなときは、前のことを思い出したり、友達と助け合ったりして乗り越えてください。時には、迂回をしたり、休んだりするのも大切です。

自分たちの可能性を信じて、一步一步前へ進みましょう。

6-2担任 井桁 淳子 先生

6年生の皆さん、もうすぐ卒業ですね。6年間を振り返ると、きっといろいろなことがよみがえってくることでしょう。うれしかったことや楽しかったことはもちろん、感動したことややすかったことなど様々なできごとや思い出が君達の心を成長させてきたことなのでしょう。

この2年間、君達のすてきな姿をたくさん見てきました。中でも5年生の市内音楽会。そして、6年生のサッカー大会。必死になってがんばる姿がすてきでした。そんなすてきな皆さんに一言。これから出会う世界にしり込みせず、自信をもって飛び出して行って下さい。

6年生の皆さんへ 校長 菅 久 先生

6年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。皆さんとは2年間一緒でしたが、いろいろなことが思い出として心に残っています。特に、一緒に行った鹿野山セカンドスクールはとても楽しい思い出です。5年生の時の市内音楽会ではすばらしい歌声を響かせました。卒業式ではりっぱな態度で卒業生を送ることができました。6年生になってからは、学校の代表としての活躍がありました。委員会活動の中心となったり、学校行事の運営に力を発揮したり、地域の方々との連携や協力に努力もしました。また、各種スポーツ大会での健闘ぶりはずばらしいものでした。中でもサッカーでは優勝の栄冠に輝きました。本当にこの1年間は皆さんの持っている力を充分に出し切った1年でした。秋津小学校で学んだこと、経験したことを生かして中学校でも全力を出してがんばってください。自分の夢を持ち、コツコツ努力を続けることは大変なことですが、「継続は力なり」ということばがありますが、努力を積み重ねてください。秋津小学校でがんばった皆さんならきっと夢を実現できると思います。私達職員一同いつも皆さんを見守っていきたくと思います。また、心から応援しています。

6-1担任・教務主任 山田 芳実 先生

邪気のない1年生の入学で幕を開けた21年度。何事もなく1年が終わってほしいという願い虚しく、台風による休校、インフルエンザによる学年学級の閉鎖…。それでも、皆が皆、1年分たたくましくなったようで、嬉しい。

3月に別れたはずの6年生との運命的再会は、こうした思いをさらに固くする。たった7ヶ月で、子どもたちはこうも変化するものなのか、と再発見の毎日である。6年生と一緒に卒業式を迎えることは大きな喜びであり、最初で最後の経験だろう。悪戯な神様の思いを想像しながら、最後の日に心から「おめでとう」と言いたい。

赤とんぼ

第97号
平成22年3月5日
編集・発行
秋津小学校
PTA広報部

思い出 おもしろい川柳

秋津小学校の思い出を川柳にしてみました。

- 六二
- 浅木 康助 友だちと 思い出できた ありがたう
 - 安宅 裕里恵 鹿野山 ともにつかれた 山登り
 - 阿部 伊吹 運動会 赤ではなくて 白勝った
 - 新井 麻実子 運動会 六年生で、初優勝
 - 飯田 大輝 六年で、初めて二回 赤に勝つ
 - 石井 杏奈 運動会 声援の中 かけぬける
 - 平島 柚衣 バスケで 食べたけれども くしはない
 - 前田 隆二 ピョートップ きれいになって うれしいな
 - 町田 あや 運動会 勝ちつづけた 五年間
 - 室屋 健太 鹿野山 いい思い出を ありがたう
- 六一
- 石井 夢翔 日光の けんの薄は 長かった
 - 里奈 鹿野山 楽しかったな テント泊
 - 井上 西 鹿野山 楽しかったよ 山登り
 - 宇崎 瑞希 たくさんの 友達できた 一年生
 - 大田 原真史 サッカーで ポール大会 優勝だ
 - 小野 悠 日光の 東照宮は すごかった
 - 小松 結菜 鹿野山 楽しい思い出 いっぱいだ
 - 小林 月尊 運動会 よかったな
 - 小向 佑季 鹿野山 すいお話で 盛り上がる
 - 佐藤 瑛 登校は 地域の人に 見守られ
 - 末國 快都 日光の 華厳の滝は 見とれたな
 - 末國 快都 ありがたう 秋祭りの 思い出を
 - 関口 舞 前夜祭 最後の金盃 ハッピー
 - 武村 優作 思い出が 残りつづける
 - 田中 凜 初めての 修学旅行は 日光だ
 - 土田 あかり 鹿野山 みんなワイワイ テント泊
 - 戸森 謙 鹿野山 三年連続 雨ふった
 - 長野 夏子 鹿野山 ナイトハイクが こわかった
 - 中村 祐輔 ビोटOPP きれいな水に ホタル来い
 - 中原 大輝 日光は 歴史がすごい 明だった
 - 長山 蓮也 日光の 華厳の滝は、すごかった
 - 原 大輝 秋津小 楽しい思い出 鹿野山
 - 平島 柚衣 バスケで 食べたけれども くしはない
 - 前田 隆二 ピョートップ きれいになって うれしいな
 - 町田 あや 運動会 勝ちつづけた 五年間
 - 室屋 健太 鹿野山 いい思い出を ありがたう

4-2 松元 富士吉 先生

4年生の総合学習は、例年秋津幼稚園との交流を行っています。1学期は、園庭で一緒に遊んだり、おもちゃ作りをしたりして、顔や名前を覚え、親密度を深めていきました。2学期は、4年生と年長・年少さんで「ももたろう」のオペレッタ劇りに挑戦しました。脚本・替え歌・踊り・演奏等4年生が考え、まず自分たちで演じて、幼稚園児に披露し、その後園児と合流し、共に創っていくという活動を5場面分行いました。2ヶ月半かけて完成し、12月17日には、秋津小体育館で保護者の方々にその成果を披露できました。

4-1 佐藤 沙耶香 先生

伸び盛りの子どもは日に日に成長していきます。全校遠足では2年生の手をひき、年長者としての自覚と責任感が芽生えたことでしょう。清掃工場見学では、真剣に学ぶ姿勢に職員の方からおほめの言葉をいただきました。初めてのセカンドスクール、全員で行くことができず残念でしたが、準備から一生懸命に取り組み一人ひとりの自信となりました。このような成長は毎日楽しく元気に過ごしてきたからこそと思えます。そして日々強く感じているのは、12月の学年にも負けないパワーです。5年生でも、このパワーで秋津小をひっぱってってくれることを期待しています。

3-2 須澤 裕二 先生

初めての総合的な学習の時間に「秋津小が面踊り」を地域の師匠に教えてもらいました。ばか面踊りも今年で9年目となり、学校の伝統として定着しました。

子ども達は「師匠のように上手に踊りたい」、師匠達は「伝統のばか面踊りをパレードで上手に踊って欲しい」、教師達は「師匠や4年生達とふれ合い、学び合い、人との関わりを大切にしたい」という三者の願いが1つになり、楽しく学習し、すばらしいパレードを披露できました。

また、ばか面踊りに関する自分達の課題を模造紙や寸劇ビデオ・写真を使いわかりやすく発表して立派でした。

3-1 北濃 千寿 先生

秋津小へ来てから、早いもので1年がたとうとしています。「うわ～校庭広いなー。」前の学校の3倍くらいの広さの校庭。秋津小の子ども達はなんて幸せなだろうと思います。たくさん体を動かして、心身共にたくましい子になって欲しいです。さて、3年1組の子ども達、休み時間には縄跳び、サッカー、一輪車、マラソンなど、元気いっぱい運動しています。今は、2月3日に行われる秋津っ子祭りに向けて、お客さんに喜んでもらえるよう、みんなで力を合わせて頑張っている所です。

4年生へ向けて、更にクラスの団結力を高めていきます。

1-2 高田 聡 先生

特に印象に残っていることは、4月に見た子ども達の不安そうな目です。それもそのはず、小学校生活の全てが初めてのことなのに、それに加え目の前に立っているのは男の先生。緊張と不安と少しの期待が入り交ったあの目は忘れられません。

しかし、日が経つにつれて子ども達の表情がやわらぎ、明るく優しい様子が見られるようになりました。そんな1年2組の子たちと1年間過ごしてきた、子どもの「力」、吸収力や活用力のすこさに驚かされる毎日でした。また、子ども達の素直さや純粋さが眩しく、ツルツル笑顔に癒されていた1年でした。

1-1 香取 初江 先生

1年生になってできるようになったことはと聞くと「線り上がり線り下がりのある計算ができるようになった」「字が上手になった」「漢字をたくさん覚えた」「逆上がりができるようになった」「友達がいっぱいできた」…と答えが返ってきます。

1年生にとって何もかもが初めての経験です。様々な行事、学習に一生懸命取り組み、その都度大きく成長してきました。1年間の成長は目を見張るものがあります。その大きな成長と期待がけないハブニングを見ることができるのが、1年生を担任する楽しみでもあります。

5-2 白鳥 了 先生

今年度を振り返り、一番印象深く心に残っていることは、秋津小学校十数年ぶりとなる市内サッカー大会の優勝である。大会が終わった時の率直な感想は、嬉しさや達成感よりも「安堵」と表現した方が良かった。秋津小は、児童数が少ない分、教師数が少ないのが現状である。そのため、体育主任である私は、監督であり、会場整備係、そして審判まで2試合行っていたのだ。その疲労感を吹き飛ばしてくれたのが、子ども達の勝利を目指した一生懸命な表情だった。大会と、それに向けての練習をする中で、一つでも感じるものが、子どもの中にあれば、監督として光栄です。

5-1 金子 千恵子 先生

21年度を振り返った時、何より子ども達の成長を思うがへます。私は、ありがたいことに、昨年受け持たせていただいた4年生と一緒に、5年の担任へと進級させていただきました。中学年から高学年へと、子どもが大きく成長する時期を共に過ごしてきました。今年から加わった委員会での責任ある奉仕活動や、学校行事を行う上での準備や後片付けの仕事等、様々な場面で5年生として、立派に活躍できたのではないかと思います。来年度、5年生にとっては最後の1年になりますが、最高学年として、秋津小の大きな推進力になり、輝く主役に成長してほしいと思います。

1年間を振り返って

～先生方にお聞きしました～



出会いと驚きの1年 教頭 山口 喜弘 先生

秋津小に着任してからこの1年間は、保護者並びに地域の皆さんに支えられ過ごした日々でした。元気な子ども達、盛んなPTA活動と地域のサークル活動。学校を支援してくださる様々な方々との出会い。一つひとつが驚きであり感動でした。学習活動では6年生を中心に、4・5年生のセカンドスクールや校外学習の引率、各行事等を通して一緒に学ぶことができました。気持ちよく楽しい1年間でした。来年度は、今年を礎に更に充実を図りたいと思います。



2-2 藤森 裕美子 先生

早いもので、元気いっぱいの2年生と出会って、もうすぐ1年が過ぎようとしています。

2年生は、読み・書き・計算を中心とした学習面、学習の仕方、生活面において、基礎・基本を身につける時期と考え、支援してきました。子ども達は、毎日の学習を通して、新たなことをどんどん吸収しています。さらに、小さな成功を重ねることで自信をつけています。

2年生全員が笑顔で3年生へ進級し、立派な中学年になることを願っています。そのため、残りの3学期で2年生のまとめを子ども達と一緒に精一杯頑張ります。

2-1 木津 康夫 先生

元気いっぱい進級してきた2年生と出会って、1年が過ぎようとしています。

2年生は、学習面でも生活面でも身につけなければならない基礎・基本がたくさんあります。また、やった分だけ自信と意欲をもつことができる時期でもあります。

そこで、常に「子ども達にとって」ということを念頭に、精一杯支援をしてきました。

子ども達は、種々の活動に一生懸命取り組み中で一人一人がたくましく成長しました。

残りの月日で2年生のまとめをしっかりと行い、立派な3年生に進級させたいと思っています。

編集後記

学校や子ども達の様子を身近に感じられる、興味を持って楽しく読んでいただける記事作りを目指し、取り組んできました。

広報誌おもしろかったよ、子どもが何度も読んでいたよ、等の声をいただいたり、また快く原稿の依頼を受けて下さった先生方、保護者の方、地域の方々を支えられ、1年間活動する事ができました。部員一同心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



用務 成田 英志 先生

4月9日の入学式が、ついこの間のようにです。まもなく卒業式を迎えますが、1年の速さをつくづく感じています。

さて、年度初めの4月から10月頃まで、雨の日以外は毎日草刈りに追われ、校庭の広い秋津小はやりがいがあります。校舎内では、トイレの壁の汚れが目立つので、ペンキを継続して塗っています。今年度は3階トイレ6ヶ所を計画通りに塗る事ができました。また秋津小には8月を除いて月に1回グリーン運動があり地域の方々5～6名と草取りや草花を植えたり秋津小をきれいにしたいという思いと一緒に作業をしています。

栄養士 古川 和江 先生

秋津小の子ども達はよく食べるというのが第一印象でした。給食を作る方としては、食べてくれるとうれしいもので、もっとおいしい給食を食べさせたい、お昼を心待ちにするような献立を立てたいという気持ちの日々でした。

子ども達の元気パワーをもらっての1年間、感謝の気持ちでいっぱいです。



事務 杉山 裕美子 先生

年を重ねる毎に1年の過ぎるのが速く感じられます。例えば小学校の6年間。子ども達の1年生から6年生への成長には目を見張るものがありますね。自身の1年間はというと…、あまり変わりばえがしない気がします。

でも、仕事をしている以上、毎年目標を持って、少しでも変わろう！変えようという努力をしなければなりません。私達、事務室の職員は、直接教育に携わる事はありませんが、学校教育に係る事に広く関与しています。子ども達の豊かな育ちを支えるため、自分の立場でできる事を考え、少しずつでも成長していきたいと思えます。

養護 富田 瑞穂 先生

今年とはにかく新型インフルエンザにふり回された年でした。

ニュースでも大きな話題になりましたが、新しい病気が世界中に広がるまで数ヶ月しかかからないという事を実感し、恐ろしく思いました。メキシコやアメリカで流行してから5ヶ月後には秋津小でも感染者が出たのですから。

幸い強い毒性はないとわかりましたが、はらはらさせられる日々が続きました。

今後新しい病気の流行は起きないとは限りません。予防のためには、日頃から体力をつけ病気の抵抗力を高めていくしかないのでは、と考えさせられた1年でした。

音楽専科 古川 恵美 先生

例年ですと、毎年15名位の4年生が入部してくれるのですが、今年は何と23名も入ってくれ、全部で52名の金管バンドです。

そのため、うれしい悲鳴とともに、足りない楽器を市内の学校から借り、やっと一人ひとりに楽器の行きわたったのが5月でした。希望の楽器にはなかなかありませんが、最終的に決まった楽器を大切に、日々朝早くからがんばっています。

貴重なたわりの仲間でパート練習することである上達だけでなく、遠慮し合ったりなど、人との関わりも学んでいて、いつも見ていてかわいい子ども達です。